



自腹でもいい。入りたい。

広報委員会 副委員長
齋藤 大介



の教養」は読んでおりましたが、まさか自分が経営者の立場になってMSに出ることになるとは思いもしませんでした。

広報副委員長、ヤマト通信設備の齋藤大介です。通信設備器機全般の工事、保守、メンテナンスが主な仕事です。まだ入会して5ヵ月です。それなのに「みんなとやると楽しいから」と池田会長から言われまして大役をお引き受けしてしまいました。

A&Cの渡邊専務からのお勧めでMSに参加させていただいたところ、ちよつと事務所にお邪魔したいとのこと、お一人かと思いましたが、何と池田会長とサンエーの渡辺社長と3名で来られたのはびっくりしました。

土砂降りの時だったのですが、当社の駐車場が狭かったためにわざわざベルさんの駐車場から走ってきてくださり、是非一緒にやりましょうと誘われて大変感激いたしました。会長が「感動創輪」とおっしゃっていますけれど、まさしく感動の出合いです。

前の会社(サッシ関係)で「職場

私には名字は同じですが前社長とは全く血のつながりがありません。当社が社長になる人を探していたときに、ご縁があつて全く別業界のサラリーマンから社長

にならせていただきました。前社長の奥様(常務)に倫理法人会に「自腹切つても入りたい」と申し出たところ、「私は倫理法人会に入れ、入るなは言わない。ちゃんとした目標があるならお前申し込み書を書け。お前次第だ!」と言われました。

正直なところ私は経営者で無かったわけです。人脈も何も無いお付き合いの仕方もわからない中で、蔵王に溶け込んでいろうん方とお会いすることがまず一番大事な事ではないか。経営者になるとしても、もし人脈が無いと何にもできないお飾りみたいなものになつてしまいかねないのでそれだけはなりたくないと思いい入会を決意いたしました。

4月から代表になったわけですが、前社長が私の目標です。前社長が今まで会社を築いて来られたからこそ私が2代目という

形でおるわけでした、今の会社を守りつつさらに大きく飛躍したいです。私は若さだけが取り柄。前社長は今顧問という形になっていますけれども、顧問を目標、基本としてそこに肉付けしていければいいと考えています。

MSに初めて参加したときは、気迫というかピーンと張り詰めた雰囲気を感じました。週一回緊張のある場というか、中にいて自分自身にある緩んだものに、ピント一本線を入れてくれる良い契機になっております。

昨年9月の入社以来、掃除を毎日やっています。掃除は前社長からの引継事項です。また見習っている部分でもあります。私は早起きなので、毎日誰よりも早く会社に来て机を拭いたり掃き掃除をしています。

掃除は社員さんに気持ち良く働いていただきたい、現場に送り出したい、体を動かす仕事なので朝出勤していただいでから掃除

などで煩わせたくない、少しでも早く現場に集中していただきたいという思いからです。

私は技術も何も無いものですから、実はできるのは掃除くらいしかないのです。営業的な面では判らない方が良い部分があるのかどうか、仕事内容が判らないことが、逆に社員さんとの良いコミユニケーションの元となつたり、支えていただく部分になつたりしています。「社長危ないなあ」、「余計なこと言つてこなかったよね」などと逆に社員さんの方がチエックしてくださいます。

以前は仕事で疲れて土日は休んだりしていたこともあつたのですが、働けるのも家族のお陰です。今は家に帰ると子供の笑い声です。やはり家族は大事な部分があります。5歳の娘と3歳の息子がかわいい盛り。土日はできるだけ子どもと一緒にいて、遠くに遊びに連れていったりしています。

11月のMS

- 11月6日(土) 第336回
『会社は地域と共に進化し続ける』
講師:宮城県仙南倫理法人会 相談役 櫻井忠男 様
- 11月13日(土) 第337回
『何でも見てやろう 出会い、感動』
講師:山形市蔵王倫理法人会 副会長 中村勝義 様
- 11月20日(土) 第338回
『日本創生』
講師:(社)倫理研究所 北海道・東北方面 副方面長 川又久萬 様
- 11月27日(土) 第339回
『稲作の現場とつや姫への思い』
講師:四季ふぁ～むさがえの つちや 土屋喜久夫 様

10月のモーニングセミナー

「信に生きたい」 布施弥七 十一代目
十二代目バトンタッチ

山形市蔵王倫理法人会
副会長 布施富将 様

▼私はこれまで経験と勘と根性で商売をやつてまいりましたが、子ども達は大学で経営学を学んできており、私がやることに對して、むしろこうしたらいいのではないかという話が出てくるようになりました。そこで、6月に長男を社長に、次男を専務にいたしました。▼私が父親の後を継いだとき、父親の言うことを素直に聞けるような状況ではありませんでした。あの時言いたかったことはこういうことなのだと今になって理解できるようになりました。冷酒と親爺の小言は後で効くと言いますがその通りだと思います。▼死ぬと人間は形も何も無くなりませんが言った言葉は残りま

す。父親が心配して言ってくれた言葉に、今頃になって大変感謝しています。今、私は経営ではなく「継業」にこだわっています。そして「信」に生きたいと思っています。

「日本人は中国人を理解出来ない」

棚ニシタニ

代表取締役 西谷 一様

▼中国語には表の意味と裏の意味があります。ただ「できる」と言っただけ、お前の仕事やりたくないといふこともしばしばです。例えばマー

フン。意味は面倒くさいです。これが中国では条件が合えばOKという意味です。こういう言葉的な部分

「亀松閣と私」

亀松閣

若女将 笹原史恵様

のお陰でお庭、お部屋の設え、お花も、掛け軸も、座布団も、箸置きも、全部季節を感じていただけるように準備することができた。▼それから今の生活が出来てきました。お客様から感謝の言葉を頂くと、嬉しくて、嬉しくて、背中が見えなくなるまでお見送りしながら、お客様は本当にありがたいという気持ちがあっても溢れてくるようになりました。

「磨け！実践力」

(社) 倫理研究所法人局

北海道・東北方面長 荒木良仁様

▼普段から感謝の気持ちが溢れている人は、苦しい状況に陥った時に確かに苦しいけれども、幸せな事も一杯あるじゃないかとどこかで心を切り替えることができます。幸せな事に目がいつて、苦しさを契機にガラリと変わっていくのです。▼私は苦しい滝行の中で、どれだけ感謝の気持ちを高めていくかが実践力のポイントのひとつと知りました。

「映画祭まであと一年」

山形国際ドキュメンタリー映画祭

高橋卓也様

▼山形国際ドキュメンタリー映画祭を支えてきた山形は一体どういうところで、どんな生き方や暮らし方をしていたのか、残っている映像を救済し、データ化して遺す中で、選んで上映していく活動をこれからも続けていきたいと思っています。▼もし8ミリフィルムが残っていたとかでしたら是非ご一報ください。



特別寄稿 — 私の蔵王への思い —
蔵王初代会長
晋道純一 幹事長

最近、「微差が絶対差を生む」という言葉に出合い、心がそこに止まり穏やかな心持ちになれました。我々が学んでいる倫理も「特効薬にあらず漢方薬なり」と思っております。まさしく倫理実践は微細の積み上げが他者が追いつけない絶対差になって現れるんですね。

そういう観点から私は、蔵王倫理法人会の役員朝礼とモーニングセミナーのりハーサルが重なって映ります。毎週土曜日は、役員がモーニングセミナー開始1時間前に集合して本番さながら実践をやっております。まさにこの徹底さが精度を高め絶対差を生みだしていくんだらうと思えます。

事象の生々発展の原理原則は、いつの時代もシンプルなものだと思います。蔵王倫理法人会の卓越した存在感は役員の方々熱意が創り上げたものなんです。本当に素晴らしい単会です。

また、山形県倫理法人会として自慢したくなる単会と確信しております。平成16年3月設立から、早や6年7ヵ月。着実に成長発展を成し遂げ凄いな会になりました。

最後に蔵王倫理法人会の初代会長を務めさせていただいたことが私の誇りと自信になっております。今後の貴単会の限らない発展を心からご祈念申し上げます。